

民生



一部を改正する条例制定について

(議案第24号)

気仙沼市認定こども園条例の一部を改正する条例制定について

◇提案理由

(議案第25号)

令和元年10月から実施

される幼児教育・保育の無償化に対応するため、関係条例を改正するものです。

原案可決

気仙沼市印鑑条例の一部を改正する条例制定について

◇提案理由

(議案第21号)

住民基本台帳法施行令及び印鑑登録証明事務処理要領の改正に伴い、住

民票に記載されている旧氏での印鑑登録及び印鑑登録証明書への旧氏の併記を可能とするとともに、性自認等への配慮のため、印鑑登録証明書の記載事項から男女の別を削除するなどの改正をするものです。

○主な質疑

問 印鑑登録証明書に旧氏を記載する効果を伺います。

答 「女性活躍加速のた

めの重点方針」に基づき、住民票や印鑑登録証明書等への旧氏併記を可能とすることで、社会において旧氏を使用している女性の活動推進を図るものです。

原案可決

気仙沼市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について

◇提案理由

(議案第23号)

災害弔慰金の支給に関する法律の改正に伴い、災害援護資金に係る償還金の支払猶予や、本市における審査会設置などの規定を追加するため、改正するものです。

原案可決

産業経済



気仙沼市森林環境譲与税基金条例制定について

(議案第30号)

◇提案理由

国から森林環境譲与税が交付されることに伴い、これを基金として積み立て、必要に応じて森林整



地球環境を守る大切な山林

備やその促進に関する施策に充当するため、条例を制定するものです。

○主な質疑

問 具体的にはどのような事業を行うのですか。

答 本市では、整備されてい

ない山林を整備し、二酸化炭素の吸収率を高めて地球温暖化を防止することを目的としています。

◇提案理由

(議案第31号)

本市の整備されていない森林が約5600ヘクタールで、そのうち、事業者が森林経営に適用していると見込んでいる範囲

農業への理解を深め、農業振興、農地の保全を目的とする当該施設を波路上杉ノ下地内に設置するため、条例を制定するものです。

幼児教育・保育の無償化が10月1日から開始

ここを詳しく

この無償化による支援制度は、子育て世帯の経済負担の軽減を図ることを目的に、消費税率10%への引き上げと同時に施行されました。

無償化の対象は、幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育、企業主導型保育事業を利用する3～5歳までの子どもと保育施設に通う住民税非課税世帯の0～2歳の子どもです。障害児通園施設は、現状の0～2歳児に加え3～5歳児も対象となり、条件により認可外保育所、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業も制度に含まれます。

無償化に伴う月額上限額は、子育て支援制度未移行の幼稚園 25,700円、幼稚園預かり保育 11,300円、認可外保育施設の3～5歳の子ども 37,000円、0～2歳の子ども 42,000円です。

年収 360万円未満の世帯、または第3子以降は副食費が無償になるとのことだが、保育用品や通園送迎費等も無償化にならないかとの質疑に対し、現在徴収されている実費は、従来どおり保護者負担との答弁がありました。

無償化の開始に伴い、新たに年間約 1億 3,400万円の財政負担が必要となります。初年度は全額国費、来年度以降は国が2分の1、県と市が4分の1ずつを負担することになります。

本市では 980人が新たに制度に加わり、総数 1,305人の子どもが無償化の対象となります。